第27回

AIDS文化フォーラム in YOKOHAMA

テーマ リアルにふれる

一人ひとり大切なことを探してみよう！

2020 8/7(金)→9(日)

開催時間 10:00-17:30（最終日 16:00）　参加自由・入場無料

開催場所 オンライン（ZOOM ※詳しくはHPでご確認ください。）

主催：AIDS文化フォーラムin横浜組織委員会　共催：神奈川県

助成金：公益財団法人エイズ予防財団

協賛：ヴィーブヘルスケア株式会社（申請中）、ジェクス株式会社

後援：横浜市健康福祉局、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、横浜商工会議所、神奈川県教育委員会、公益財団法人エイズ予防財団

https://abf-yokohama.org　AIDS文化フォーラムin横浜　検索

第27回 AIDS文化フォーラム in YOKOHAMA

テーマ **リアルにふれる** 一人ひとり大切なことを探してみよう！

あなたにとって「大切なこと」は何でしょうか。誰しも病気になりたくない、つらい思いをしたくない、命を落としたくない、など様々な思いはあります。でも、どのような状況にあっても「大切なこと」に気づくことができれば、今を、明日を生き続けることができるのではないでしょうか。2020年は、ともに「大切なこと」を考えてみたいと思います。

今年は全国とオンラインでつながります！

その他のプログラム詳細はHPに掲載

8/7(金) ★★★ オープニングトークセッション ★★★ 10:00-11:45 online

相変わらず感染症に振り回される日本

～「いいエイズ、悪いエイズ」に学べず「いいコロナ、悪いコロナ」に！？！～

★ 加藤力也（HIV陽性当事者）
★ 宮田一雄（元産経新聞）
★ 宮崎豊久（ネットスター株式会社）
★ 岩室紳也（運営委員会）

情報がなかなか入手できなかった時代と同じく、情報がふんだんに入手できる時代でも偏見、誤解、差別が横行するのは何故？「正しい知識」が得られない背景を考えます。

8/8(土) ★★★ トークセッション ★★★ 16:00-17:30 online

宗教とAIDS 看取りを考える

～あらためて一人ひとりの生老病死とは～

★ 平良愛香（牧師）
★ 安食真城（龍谷大学 僧侶）
★ 山田圭吾（カトリック信徒）
★ 古川潤哉（僧侶）
★ 岩室紳也（運営委員会）

HIV/AIDSでは同性婚が認められないがために、新型コロナウイルスでは感染リスクを理由に看取りがかなわない人たちが続出。

8/9(日) ★★★ 講演会 ★★★ 13:30-14:45 online

水谷修さんに聞く、若者たちの今

～新型コロナウイルスで学校に行けない～

★ 水谷修（水谷青少年問題研究所所長）
聞き手 岩室紳也（運営委員会）

学校に行けない若者たちを支援してきた「夜回り先生」。学校という居場所を長期にわたって失った全国の若者たちからどのような声が寄せられたのかを伺います。

参加方法 ／ 参加申込み

AIDS文化フォーラム in 横浜 HPのオンラインフォームで受付

お申込み者に事務局より詳細をお送りします。

受付期間：2020 7/13(月) → 8/3(月)

※ ZOOM（ウェビナー）でのご参加となります。プログラムによっては、You Tubeを利用しての視聴も行います。詳しくはHPでご確認ください。通信機器（PC、スマートフォン、タブレット）及び通信環境をご確認の上ご参加ください。

申し込み AIDS 文化フォーラム in 横浜 検索

https://abf-yokohama.org

全国に広がるAIDS文化フォーラム

1994年、エイズ国際会議を契機にはじまった、市民による市民のためのフォーラムです。HIV/AIDSを医療だけの問題ではなく、広く文化の問題としてとらえることに重きを置き「文化」の2字を入れています。AIDS文化フォーラムの活動は、2011年に京都開催へつながったことを皮切りに全国へ（陸前高田／横浜／名古屋／京都／佐賀）と広がりました。それぞれが地域特性に沿った独自のフォーラムを創っています。

お問い合せ AIDS 文化フォーラム in 横浜 事務局（横浜YMCA 担当：高村 ／ 白井） ※開催期間中（8/7 ～ 8/9）はE-mailへお問合せください。

TEL：045-662-3721（代） FAX：045-651-0169 E-mail：abf@yokohamaymca.org

231-8458 横浜市中区常盤町1－7 横浜ＹＭＣＡ内